

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		保健衛生諸費（国保会計）〔国民健康保険人間ドック等受診料助成事務事業〕										
予算科目	款	5	保健事業費	項	2	保健事業費	目	1	保健衛生諸費	事業番号	1	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの（市の上乗せあり）											
担当部署・課長名	保険年金 課 国民健康保険給付 係					課長名	岩野 秀夫					
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 5			
【施策名】 社会保障の充実								総合計画書（ページ）	63			
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 人間ドック等を受診した40歳以上の東大和市国民健康保険被保険者で次の条件を満たす者 ① 受診日現在で東大和市国民健康保険の被保険者であること ② 申請日現在で、納期到来の国保税を完納していること					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 東大和市国民健康保険被保険者数（年報年度平均人数）						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。〔簡潔に〕 疾病の早期発見と予防により健康の保持増進を図る					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 受診率						
	③ そのために何をしましたか。 東大和市国民健康保険被保険者（40歳以上）が、人間ドックまたは脳ドックを受診した場合に、受診費用の一部を助成（上限23,000円）し、疾病の早期発見と予防により健康の保持増進を図る。 ①受診→②申請受付（資格確認・納税確認・書類審査）→③支給決定→④支払事務					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 受診件数						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度目標		令和3年度目標		
	対象指標	①の数値	人	20,643	19,587	18,818						
	成果指標	②の数値	%	2.2	2.3	2.6						
	目 標	②の目標値										
		目標値設定の考え方										
3 経費	事業費（実績）		円	10,621,600	10,518,620	11,420,980		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 （退職手当組合負担金、共済費も含む。）				
	財源	一般財源	円	10,621,600	10,518,620	11,420,980						
		特定財源	円									
		（うち受益者負担）	円									
	人件費（目安）	所要人数（再任用以外）	人	120.0	120.0	120.0						
		所要人数（再任用）	人									
		職員人件費（再任用以外）	円	516,000	516,000	516,000						
		職員人件費（再任用）	円									
事業費＋人件費		円	11,137,600	11,034,620	11,936,980							
4 環境変化等	（1）開始年度 平成4 年度											
	（2）環境の変化 平成20年度から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病の予防を目的に40歳以上の被保険者を対象に、特定健康診査を実施しており、一定の健診を無料で受診することができる。											

